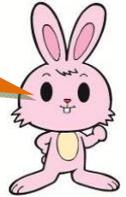


<vol. 133 の 主な記事>

活動紹介 テニス ふあいびる交流会で団体優勝！
報 告 子どものスポーツ支援プロジェクト



テニス・サッカー・フィットネス

◎ テニス

2004 年に駒場のキッズテニスから始まったテニスプロジェクト。” 私たちもやりたい” という大人の意見を受け、毎日のコート確保に苦労しつつも活動を展開し、現在は、中級者3クラス（月・火・金）、初心者3クラス（水・木・金）の6クラス。天沼親子とあわせ約 70 名まで仲間が増えました（下写真は駒場体育館コート）



2/19 に鴻巣市の開催された、埼玉県内の総合型地域SCの交流会「ふあいびるクラブフェスタ 2011/テニス交流会」には、火曜日と金曜日の中級クラスの混成チームで参加され、見事団体優勝されました！！



（写真左は、優勝の原動力となった岡部さん、野沢さん、三木さん）

これからも、テニスを楽しく続けながら、もっと多くの仲間が楽しめるように、自前のコートの確保などにむけ、力を合わせていきましょう！

◎ スーパーシニア・サッカー広場

文科省のスポーツ白書に写真入りで紹介されたスーパーシニアサッカー広場。毎週木曜日の1時～2時半、駒場サブで、30名弱のOver-60の皆さんが楽しくサッカーを続けています。

子ども達の広場が3時からしか行えないので、グラウンドの有効活用としても効果的！



仲間募集中です！

◎ 元祖！ サッカー広場

2002年8月から始まったサッカー広場。10年が経過しようとしています。

近所の友達と、放課後にサッカーして遊ぶ・・・昔はふつうにできていたことが、できなくなってしまった世の中。大人が、子ども達のためにできることをしようと、大学生達の協力のもと始めた活動です。遊べる場を用意するまでが、私たちにできること。どれだけ楽しく遊べるかは、参加しているみんなにかかっている！



マーカーにボールを乗せて止める！



頭上のマーカーを落とさずドリブル！

～「ちょっと嬉しかった話し」～

初心者も水曜コースは定員12名いっぱい、活発に楽しく活動しています。初心者といってもテニス歴？年というヒトから、やり始めて半年余りというママさんまで和気あいあいと楽しんでいます。

大震災で被災され、福島県飯館村からさいたま市に移り住んでいる会員の方も元気に活動されています。

男性は定年退職された方が多く、女性は幼稚園生から小学生までの子持ちのお母さん方が中心です。男女比はちょうど半々程度で、偏りがないので指導上もやりやすいところです。いちばん困るのはコートが取りづらいことですが、周囲のテニス仲間がサポートしてくれてなんとかこなしています。しかし、最近はメンバーが他の空き時間にコートを確保し、多いときは週2、3回とか積極的に活動されています。

先日は、皆さんから二人のコーチに、「キャスター付ボールバック」の嬉しいプレゼントがありました。写真は、その時に撮影したものです。（戸村・柴田コーチ記）



子どものスポーツ支援プロジェクト

◎ これまでの支援額は 619,264 円に！

昨年夏から参加している「子どものスポーツ支援プロジェクト」。会員1世帯ごとに月100円、指導者からも月1人100円を集め、これまで619,264円になりました。

支援金は、NPOクラブネットをとおして、以下の東北3県10クラブへ支援金として送られています。

岩手県

唐丹地区すぽこんクラブ（釜石市）

宮城県

社団法人塩竈フットボールクラブ（塩釜市）

NPO石巻スポーツ振興サポートセンター（石巻市）

いしのまき総合スポーツクラブ（石巻市）

唐桑総合型地域クラブ（気仙沼市）

NPOなんでもエンジョイ面瀬クラブ<NEO>（気仙沼市）

NPO多賀城市民スポーツクラブ（多賀城市）

NPOアクアゆめクラブ（七ヶ浜町）

福島県

NPO法人はらまちクラブ（南相馬市）

さくらスポーツクラブ（富岡町）

詳しくは、クラブネットHPでご確認いただけます（<http://www.clubnetz.or.jp/>）。

被災地では、グラウンドや校庭が仮設住宅用地となり、十分に活動ができない子どもたちが少なくありません。

春になり、暖かくなれば もっと体を動かしたい、スポーツをしたいという子どもたちも増えていくことと思います。近隣の地区のグラウンドまで通うバス代に使うこともできるかもしれません。有料の施設を使うことで解決できることもあるかもしれません。少しでも活動に役立つ形、地域が使いやすいと思うとおりに使ってもらえる資金として、わずかな力ですが、支援し続けられればと思います。

また、今後は、これを機会に知り合ったクラブと、連絡をとりあいながら、クラブ同士の活動の交流や、会員の交流など生まれ、末永いおつきあいができるようになっていけばよいなあと思います。

元気アップネットワーク会議に参加

2/4（土）南筒公民館において、浦和東部地域担当の包括支援センター スマイルハウスさんと協力し、周辺地域の有志に呼び掛け、地域の元気づくりに関する話し合いを持ちました。名付けて、元気アップネットワーク！

自治会長をはじめとした皆さんと協力しながら、元気づくりに取り組んでいくことを確認しました。



◎ 高齢者の運動実態調査実施中！

地域の皆さんに元気に過ごしていただく方法を考えるために、まずは実態を知ろう！ ということで、浦和区東部（領家、瀬ヶ崎、駒場、大東など）の自治会にお願いをして、アンケート調査を始めました。60歳以上の方が、何か運動をされているのか、どこでしているのか、していないとしたらその理由は・・・などを、お聞きしています。結果については、3/18のシンポジウムで報告したいと思います。

親子キャッチボール教室！

前回、大好評を博したキャッチボール教室！
ひじや肩を痛めづらい“真下投げ”を覚えよう！
今回も参加者には、プロ野球選手会推薦キャッチボール専用球「ゆうボール」をプレゼント！

日時 3月11日（日）13時～15時半

場所 県立浦和高校グラウンド

参加費 無料

対象 小学校1～6年生の親子 100組先着順
（会員以外の方でも参加できます！）

講師 NHKヒミツのちからんど
ちからマスター 伊藤博一先生
（帝京平成大学講師）

持ち物 グローブ、運動のできる服装

申込み 3/8までに、クラブ事務局に、お電話で
（048-887-7140）申しこみください

その他 雨天時は中止します
グローブをクラブで若干数用意して貸し出しますので、お持ちでない方は、申込時にお伝えください。

クラブからの情報発信ツール

■クラブニュース：過去のニュースはWEBに掲載

■スタッフブログ：<http://ameblo.jp/urawa-sc/>

■ユース連絡ブログ：<http://ameblo.jp/urawascgami/>

■facebook：<http://www.facebook.com/urawasc>

■メルマガも配信始めました：
無料です
細かい登録は必要ありません
携帯からも簡単登録。



子どものスポーツ支援プロジェクト1月分は、

¥103,000—

をプロジェクトに送金いたしました。ご協力ありがとうございます。引き続きよろしく申し上げます。



2011年度、浦和スポーツクラブは、総合型地域スポーツクラブ活動助成を受けて活動しています。